

下庄跨線橋拡幅工事の事業化決定！

～周辺アクセス道路の整備等要望～

9月4日、当運営協議会の山本・白神両副会長はじめ、卸組合の藤原・櫛田・木村各副理事長、及び卸・運輸・倉庫各組合事務局長ら一行は、田井中岡山県土木部長並びに大杉岡山市都市整備局長を訪ね、太田県議会議員同席のもと箕島矢部線下庄跨線橋拡幅の早期実現について要望を行いました。

この要望に対し、田井中土木部長より「平成29年度に事業化に向けて取り組む事業について審査する岡山県の『公共事業事前評価』の結果が出され、その中に今回要望があった『箕島矢部線下庄跨線橋の拡幅工事』が含まれており、次年度からの事業化が決定した」との回答と併せて、今後は岡山市と連携しながら、必要な調査、設計、施工と事業を具体化していくことになるとの説明がありました。

また、岡山市への要望に際しても、大杉都市整備局長より「県の事前評価決定については、周知しており、岡山県と協力して進めていく」との回答を頂きました。

これにより、平成7年の下庄跨線橋（二車線）の供用開始から、二十数年という歳月を経て、四車線化へ向けて進み始めることになりました。

【平成29年度岡山県公共事業事前評価結果（岡山県HP抜粋）】

〔道路事業〕

（事業箇所名） 県道箕島高松線（都計道路箕島矢部線下庄跨線橋）

（位置） 岡山市北区大内田～倉敷市下庄地内

（事業名） 道路改良（現道拡幅整備）

（事業概要） L＝480m W＝13.0（22.0）m

（概算事業費） 22.0億円

更に、岡山市に対しては、上記拡幅要望のほか、「国道2号線進入・退出路及び箕島斜路橋等ロータリーの整備」について要望を行いました。国道2号線から当流通センターへの進入・退出路である当該ロータリーは、建設から三十年以上が経過し、近年の長距離トラック等の大型化により車道及び交差点等が狭隘化しているほか、当流通センターを通過する一般車両も年々増加傾向にあるなど、交通渋滞及び交通事故の発生の要因となっていることから、今年度新たに要望をおこなったものです。

ソフトボール大会組み合わせ決定！

● 日時 10月1日（日） 集合8：30/開会式8：40

● 場所 岡山県環境保健センター内尾広場

《参加者の皆様へ》

会場へは、一旦会社等に集合していただき、必ずお乗り合わせの上お越し下さいますようお願い致します。（厳守）

